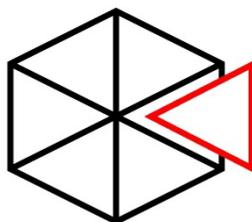


ひとづくり と 地域づくり の デザイナー “ウェルビー・デザイン”

一般社団法人 Wellbe Design

2023 年度 事業報告

Wellbe Design (ウェルビー・デザイン) は、コミュニティ・ソーシャル・ワーカー (CSW) を目指す人と CSWを育てる機関、CSWとして実践する人と組織を支援し、地域福祉の底上げを目指す組織です。



目次 index

1. はじめに	- 4 -
2. 事業報告	- 6 -
1) コミュニティ開発及び支援活動等に関する事業	- 6 -
2) 地域福祉人材の育成に関する事業	- 15 -
3) 地域福祉活動の推進に関する事業	- 23 -
4) 研究活動への支援等に関する事業	- 26 -
5) 地域福祉活動等の可視化及び広報活動支援に関する事業	- 28 -
6) 各種団体に対する事務局等の支援に関する事業	- 32 -
7) その他の事業	- 35 -
8) 法人運営事業	- 43 -
3. あしあと	- 44 -
4. 収支決算	- 46 -
5. わたしたちの取り組み	- 49 -
6. 定款	- 50 -
7. 役職員紹介 Staff	- 54 -
8. ご支援（会員登録）のお願い Support	- 55 -
9. 事務所在地 Office	- 58 -

1. はじめに

2012年6月1日に産声を上げた当法人は、発足から12周年を迎えました。2021年度からの10年はこれまで蓄積した経験値を更に高めながら、①コミュニティ開発及び支援活動等に関する事業、②地域福祉人材の育成に関する事業、③各種団体に対する事務局等の支援に関する事業の3つを主要事業と位置づけて事業を行っています。

また、主要事業としては位置づけていないものの、災害発生時における地域福祉的な要素を盛り込んだ生活再建支援については当法人のもう一つの重要なミッションとして捉え、2023年6月に発生した登別市美園町擁壁崩落災害や2024年元日に発生した令和6年能登半島地震においては、各種関係団体とともに被災者支援活動にあたってきました。

今もなお、各災害において被災者の支援にあっている各種機関・団体の皆様の活動に心より敬意を表するとともに、それら支援のあり方について多くを学ばせていただきながら、当法人も微力ながら被災者の皆様の生活再建支援に向けた取り組みを支援してまいりたいと思います。

この度、法人設立12期目となる2023（令和5）年度（2023年4月1日～2024年3月31日）の当法人の全事業が完了し、本事業報告書を作成いたしました。当法人では設立当初より、以下の7つの事業を軸に「地域研究」「地域開発」「人材育成」の包括的プロジェクトを全国各地で行っており、本報告書においても、これらの事業ごとに活動をまとめています。

- 1) コミュニティ開発及び支援活動等に関する事業
- 2) 地域福祉人材の育成に関する事業
- 3) 地域福祉活動の推進に関する事業
- 4) 研究活動への支援等に関する事業
- 5) 地域福祉活動等の可視化及び広報活動支援に関する事業
- 6) 各種団体に対する事務局等の支援に関する事業
- 7) その他の事業

この一年、当法人にお力添えをいただきました多くの皆さまに心より感謝申し上げますとともに、2024年度も更なるご指導とご厚情ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月1日

一般社団法人 Wellbe Design

理事長 篠原 辰二

お世話になりました

苫小牧市で兄弟からいじめられていたところを保護され
その後、縁あって理事長夫婦に養子に迎えられ
法人設立当初から窓際から愛嬌をふりまいてくれた“ごん太”

部下犬 ちび太 (2019 年没)、と くう太 の善き上司として広報を担当していましたが
半年におよぶ療養の末、2023(令和5)年5月5日に自宅で逝去いたしました

生前は近隣の高齢者宅への出張や子どもたちの遊び相手など精力的に活動し
事務所にお越しいただいた皆様や Instagram のフォロワーさんなど
多くの皆様にかわいがっていただきました 心より感謝申し上げます

虹の橋のむこうで ちび太と再開し、いつまでも私たちを見守ってくれていることと思います



ごん太 (ごんた)

享年 17 歳 (推定)

2. 事業報告

(以下、敬称略)

1) コミュニティ開発及び支援活動等に関する事業

契約等に基づき、特定の地域及び組織機関等のコミュニティ形成支援や研究、開発、支援活動を行っています。

① 自主事業

-01. 防災基本計画読み合わせの会

主 催 一般社団法人Wellbe Design

共 催 北の国災害サポートチーム

内 容 北海道内の自治体及び社協職員並びに共催団体の会員を対象に、2023（令和5）年5月に
修正された防災基本計画の解説をオンラインで実施

・2023年6月22日

参加者 22名

② 委嘱等に基づく事業

-02. 札幌市地域福祉社会計画審議会

依頼者 札幌市（保健福祉局）

期 間 2019年4月1日～2024年3月31日

内 容 札幌市が2018年に策定した「札幌市地域福祉社会計画」に係る評価・分析や策定を担う
審議会の委員（副会長）に、当法人篠原理事長が委嘱を受け参加

■審議会

・2023年6月21日 ・2023年9月1日 ・2023年9月27日

■打ち合わせ

・2023年6月9日 ・2023年9月19日

参 考 <https://www.city.sapporo.jp/chiikifukushi/keikaku/>

-03. 札幌市まちセンアドバイザー

依頼者 札幌市（市民文化局市民自治推進課）

期 間 2020年6月1日～2024年3月31日

内 容 札幌市内88か所のまちづくりセンターを拠点とした地域のまちづくりを進めるためのア
ドバイザー派遣事業におけるアドバイザーに就任

参 考 <https://www.city.sapporo.jp/shimin/jichi/machisen/top.html>

-04. 介護予防活動普及展開事業

依頼者 北海道（保健福祉部高齢者支援局）

期間 2020年6月1日～2024年3月31日

場所 登別市

内容 厚生労働省老健局老人保健課が所管する「介護予防活動普及展開事業」について北海道庁からアドバイザーの委嘱を受け、道内各市町村への支援を実施

■登別市

・2023年10月3日 ・2024年2月19日

参考 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/yobou/index.html

-05. 誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート事業アドバイザー業務

依頼者 さっぽろ地域づくりネットワーク ワン・オール

札幌市（保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課）

期間 2020年8月1日～2024年3月31日

場所 札幌市

内容 災害が発生した際に障がいのある方が安心して避難できるよう、町内会・自治会等の取り組みを支援する等の事業において、外部アドバイザーの委嘱を受け会議へ参画、研修会におけるファシリテーターを担当

■アドバイザー会議

・2023年6月29日 ・2023年11月7日 ・2024年3月7日

■令和5年度災害に備えた地域での支え合い研修会

・2023年10月2日

■打ち合わせ

・2023年6月19日 ・2023年9月7日 ・2023年11月1日

参考 <https://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/anshinnomati/index.html>

-06. 民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討委員会

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

期間 2021年6月1日～2024年3月31日

内容 北海道民生委員児童委員連盟が実施する委員のなり手不足、次代を担う人材の確保、支え合う民児協づくり、研修の質の担保など、現在直面している多岐にわたる今日的課題に対して、これからの民生委員児童委員協議会のあり方を検討し提案する検討委員の委嘱を受け検討会議等へ参画

・2023年4月24日 ・2023年7月26日 ・2023年12月6日 ・2024年3月27日

-07. 北海道民生委員児童委員連盟市町村民児協テーマ特化型活性化事業

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

場所 旭川市

内容 北海道民児連が実施する、単位民生委員児童委員協議会を対象としたアドバイザー派遣事

業において、「災害に備える民児協活動」をテーマに旭川市忠和地区民児協に対する定期的なアドバイザー業務を展開

■忠和地区民児協

- ・2023年5月13日
- ・2023年7月8日
- ・2023年9月9日
- ・2023年11月11日
- ・2024年3月9日

-08. 北海道災害時避難行動要支援者個別避難計画作成モデル事業

依頼者 北海道保健福祉部総務課

場 所 道内各所及びオンライン開催

内 容 内閣府「令和5年度個別避難計画作成モデル事業」により実施されている本研修会において、令和3年5月の災害対策基本法の改正により、個別避難計画の作成が市町村の努力義務となり、各市町村で個別避難計画作成の取り組みがより一層推進されるよう開催された全体研修会の公演の講師及び個別研修会の講師を担当

■全体研修会

- ・2023年7月28日（オンライン）

■事例共有会

- ・2024年2月26日（オンライン）

■モデル自治体支援

- | | | | |
|-------|--------------|--------------|-------------|
| 喜茂別町： | ・2023年7月7日 | ・2023年8月7日 | ・2023年9月29日 |
| | ・2023年10月18日 | ・2023年11月18日 | ・2024年1月25日 |
| 江差町： | ・2023年7月12日 | ・2023年10月23日 | ・2023年12月8日 |
| | ・2023年12月21日 | ・2024年1月25日 | |

■自治体からの依頼に基づく支援

- ・2023年11月14日 比布町
- ・2023年11月21日 美瑛町
- ・2024年1月23日 恵庭市

■打ち合わせ

- ・2023年6月19日

参 考 <https://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagyousei/r5modeljigyo.html>

-09. つながる防災プロジェクト「事業サポート」

依頼者 特定非営利活動法人日本NPOサポートセンター

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

内 容 同センターが主催する児童館で要配慮者を包摂した地域防災・減災の取り組みをさまざまな視点から実施する当プロジェクトにおいて、ふれあいの杜子ども館（北海道石狩市）の取り組みを支援する事業サポートの委託を受け実施

- ・2023年4月26日 キックオフミーティング
- ・2023年6月8日 現地支援
- ・2023年11月23日 防災プロジェクトへの参加

③ 委託契約等に基づく事業

-10. 名寄市社協第5期地域福祉実践計画推進事業に係るアドバイザー業務

依頼者 社会福祉法人名寄市社会福祉協議会

期間 2023年4月1日～2024年3月31日

場所 名寄市

内容 2023年4月策定の「第5期名寄市地域福祉実践計画」を効果的に履行するため、業務推進に関するアドバイザー業務を受託

・2024年1月22日

参考 <http://www.nayoro-shakyo.jp/about/dai5kitsunagari/>

-11. 第1次吉備中央町地域福祉活動計画の履行に向けた小地域福祉活動の展開に関するアドバイザー委託業務

依頼者 社会福祉法人吉備中央町社会福祉協議会

期間 2023年4月1日～2024年3月31日

場所 岡山県吉備中央町

内容 2023年4月策定の「第1次吉備中央町地域福祉活動計画」を効果的に履行するため、小地域福祉活動の展開と地区担当制度の導入に向けたアドバイザー業務を受託

・2023年4月5日 ・2023年5月26日 ・2023年6月23日 ・2023年7月14日

・2023年8月18日 ・2023年9月15日 ・2023年10月13日 ・2023年11月24日

・2023年12月15日 ・2024年1月19日 ・2024年2月16日 ・2024年3月15日

参考 <https://www.fukushikibichuo.jp/01about/01about.html#tiiki>

-12. 上砂川町包括的支援事業における各種アドバイザー業務

依頼者 上砂川町地域包括支援センター

期間 2023年4月1日～2024年3月31日

場所 上砂川町

内容 町地域包括支援センターが実施する、地域ケア会議推進事業及び認知症地域支援・ケア向上推進事業に関するアドバイザー業務を展開

・2023年5月12日 ・2023年7月3日 ・2023年8月30日 ・2023年9月26日

・2023年11月10日 ・2024年2月27日

-13. 仁木町包括的支援事業における各種アドバイザー及びケアパス作成業務

依頼者 仁木町ほけん課（地域包括支援センター）

期間 2023年4月1日～2024年3月31日

場所 仁木町

内容 町地域包括支援センターが実施する、地域支援事業全般に関するアドバイザー業務を受託。また、認知症に関する特徴や認知症の人の生活機能障害の進行にあわせ、いつ、どこで、どんな医療・介護サービスを受けることができるのかを示した認知症ケアパスの企画と制

作を実施。

- ・2023年4月19日
- ・2023年5月10日
- ・2023年5月24日
- ・2023年7月19日
- ・2023年7月20日
- ・2023年8月9日
- ・2023年9月12日
- ・2023年11月29日
- ・2024年1月24日
- ・2024年2月20日
- ・2024年2月25日
- ・2024年2月28日

-14. 歌志内市生活支援体制整備事業アドバイザー業務

依頼者 歌志内市保健福祉課

期間 2023年4月1日～2024年3月31日

場所 歌志内市

内容 市地域包括支援センターが実施する、生活支援体制整備事業に関するアドバイザー業務と生活支援コーディネーターに対するスーパービジョンを展開

- ・2023年4月20日
- ・2023年5月11日
- ・2023年6月14日
- ・2023年7月21日
- ・2023年8月29日
- ・2023年9月20日
- ・2023年10月17日
- ・2023年11月17日
- ・2023年12月21日
- ・2024年1月12日
- ・2024年2月14日
- ・2024年3月12日

-15. 歌志内市地域ケア会議運営アドバイザー業務

依頼者 歌志内市保健福祉課

期間 2023年4月1日～2024年3月31日

場所 歌志内市

内容 市地域包括支援センターが実施する、地域ケア会議推進事業に関するアドバイザー業務を展開

- ・2023年5月11日
- ・2023年7月21日
- ・2023年9月20日
- ・2023年11月17日
- ・2024年1月12日
- ・2024年3月12日

-16. 真狩村生活支援体制整備事業アドバイザー事業

依頼者 社会福祉法人真狩村社会福祉協議会

期間 2023年4月1日～2024年3月31日

場所 真狩村

内容 地域支援事業における多様な生活支援・介護予防サービスの充実と真狩村における支え合いの体制づくりに向け、協議体の運営や生活支援コーディネーターに対するアドバイザー業務を展開

- ・2023年4月21日
- ・2023年8月21日
- ・2023年12月22日
- ・2024年3月22日

-17. 真狩村地域ケア会議運営アドバイザー事業

依頼者 真狩村住民課

期間 2023年4月1日～2024年3月31日

場所 真狩村

内容 真狩村における地域ケア会議の定着や持続的な会議運営体制の構築を図るためのアドバイザー業務を展開

- ・2023年4月21日
- ・2023年8月21日
- ・2023年12月22日
- ・2024年3月22日

-18. 札幌国際プラザ災害時外国人支援ガイドライン改訂業務

依頼者 公益財団法人札幌国際プラザ

期間 2023年4月25日～2024年3月31日

場所 札幌市

内容 大規模災害時に外国人の支援拠点となる「災害多言語支援センター」を円滑に設置・運営するため、同センターが作成した「災害時外国人支援ガイドライン」の改訂と組織内の体制強化を図る業務を受託

・2023年4月10日 ・2023年5月15日 ・2023年6月16日 ・2023年7月13日
・2023年8月2日 ・2023年9月8日 ・2023年10月18日 ・2023年11月28日
・2023年12月26日 ・2024年1月23日 ・2024年2月26日 ・2024年3月21日
・2024年3月13日 訓練

参考 https://www.plaza-sapporo.or.jp/citizen_j/service/disaster_support.html

-19. 新陵中学校避難所開設体験会業務

依頼者 新発寒まちづくり委員会

期間 2023年9月1日～2024年3月31日

場所 新発寒まちづくりセンター・札幌市立新陵中学校

内容 札幌市が基幹避難所として指定する新陵中学校における避難所運営マニュアルの実効性を高めるため、避難場所開設体験会を企画・運営するとともに、マニュアルの改定のポイント等を整理するための業務を受託

・2023年9月8日 ・2023年10月25日 ・2023年12月8日 ・2023年12月26日
・2024年1月10日 ・2024年2月15日

-20. 余市町地域ケア会議推進アドバイザー事業

依頼者 余市町真狩村住民課

期間 2023年9月1日～2024年3月31日

場所 余市町民生部保険課

内容 余市町における自立支援型地域ケア会議の定着や持続的な会議運営体制の構築を図るためのアドバイザー業務を展開

・2023年7月27日 ・2023年8月7日 ・2023年10月16日 ・2023年12月21日
・2024年2月28日

-21. 手稲区災害時要配慮者地域支え合い事業

依頼者 札幌市手稲区保健福祉課

期間 2023年11月1日～2024年3月31日

場所 札幌市

内容 災害時要配慮者地域支え合い事業に取り組む手稲区内の関係団体において、要配慮者の避難支援に関わる実際的な取組情報や専門的な見地に基づく知識を共有することで、今後の活動における充実を図ることを目的に、ワークショップ型の研修会を企画・運営するとともに

に、研修の内容を踏まえたアドバイス集を作成する業務を受託

■ワークショップ

・2023年12月5日

■打ち合わせ

・2023年10月2日

参 考 <https://www.city.sapporo.jp/teine/hoken/hokenfukushi/youhairiyosya.html>

④ その他の事業

-22. 長岡京市とりこぼさない支援を考えるプラットフォーム

依頼者 長岡京市社会福祉課

場 所 京都府長岡京市

内 容 長岡京市が令和5年度から「とりこぼさない（重層的）支援体制整備事業」の本格実施をするにあたり市内での連携体制の整備等と平行し、市内の多様な支援機関・団体及び個人が集い「はざま」といわれる課題に対し支援を考えていける「土壌」をつくるためのプラットフォーム構築において、プラットフォームを構成するコアメンバーとの会議への参加及び交流会の企画調整及びファシリテーターを担当

■コアメンバー会議

・2023年4月28日

・2023年7月26日

・2023年10月11日

・2024年12月25日

■交流会

・2023年5月25日

・2023年9月14日

・2023年11月22日

・2024年2月22日

参 考 <https://www.city.nagaokakyo.lg.jp/0000013707.html>

-23. 組織運営に関するアドバイザー業務

依頼者 社会福祉法人長浜市社会福祉協議会

実施日 2023年7月31日

場 所 オンライン

内 容 今後の地域福祉の推進に向けた組織運営等について職員に対するアドバイザー活動を実施

-24. 知多市社会福祉協議会役職員研修会

依頼者 社会福祉法人知多市社会福祉協議会

実施日 2023年9月13日

場 所 愛知県知多市

内 容 知多市社協役職員に対し、社会福祉協議会の組織、歴史的背景、求められる機能を理解することで法人内外の連携を更に強化し、協議体の意義を理解することを目的に開催された研修において、「社協の“これまで”と“これから”」と題した講義を担当

■打ち合わせ

・2023年8月28日

-25. 赤井川村地域包括支援センター運営アドバイザー業務

依頼者 赤井川村地域包括支援センター（医療法人社団白樺会）
実施日 2023年9月27日
場 所 赤井川村
内 容 医療法人社団白樺会が運営する、赤井川村地域包括支援センターの各種事業に関するアドバイザー活動を実施
参 考 <http://shirakaba-group.jp/publics/index/76/>

-26. 井原市社会福祉協議会職員研修会

依頼者 社会福祉法人井原市社会福祉協議会
実施日 2023年10月12日
場 所 岡山県井原市
内 容 法人職員及び市役所福祉課職員を対象に、地域福祉活動計画を作成するにあたり、社協としての地域福祉に対する意識づけと作成手順について学ぶことを目的にした研修において、「地域福祉活動計画の策定にあたって」と題した講義を担当

-27. 日高中部通年雇用促進協議会「高校生と働く大人の放課後トーク 2023」

依頼者 日高中部通年雇用促進協議会
実施日 2023年11月20日
場 所 新ひだか町
内 容 当該地域の事業所における人材確保や早期離職、若手人材教育の課題から、新ひだか町及び新冠町内の事業所採用・教育担当者と北海道静内農業高等学校及び北海道静内高等学校の生徒を対象にグループワークを行うことで、事業所の認知度の向上や人材育成方法の手がかりを得て、人材の定着率向上を図る目的で開催されたイベントにおいて、事業者向け「コミュニケーション研修」及び「グループディスカッション」におけるファシリテーターを担当
・2023年5月30日 ・2023年9月28日
参 考 <http://hidakachubu.jp/>

-28. 令和5年度新ひだか町地域防災研修会

依頼者 社会福祉法人新ひだか町社会福祉協議会
場 所 新ひだか町
内 容 新ひだか町災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルに則り、災害発生前後の開設の手順について、想定に基づいた演習を行い確認する事で関係者間でのイメージ共有や、マニュアル内容を見直す機会として開催された本研修会において、講義及び演習の講師を担当
■第1回「新ひだか町内における大雨災害発生時の災害V C設置・運営訓練」
・2023年11月27日
■第2回「新ひだか町内における冬季地震発生時の災害V C設置・運営訓練」

・2024年2月13日

-29. 北海道災害派遣福祉チーム（DWAT）研修

依頼者 北海道保健福祉部総務課及び地域福祉課

場 所 札幌市及びオンライン開催

内 容 福祉専門職等で編成される北海道災害派遣福祉チーム（DWAT）を組成するため、協力法人等から届け出のあったチーム員候補者に対し行われた災害時の福祉支援に関する研修及び令和6年能登半島地震における北海道DWAT派遣に係る意見交換会において、研修の企画調整及び講師を担当

■登録研修

・2024年2月1日

■リーダー研修

・2024年3月1日

■能登半島地震における北海道DWAT派遣メンバーを対象とした意見交換会

・2024年3月18日

■打ち合わせ

・2023年11月8日

-30. 北海道厚生局への支援

依頼者 北海道厚生局

内 容 北海道内自治体における重層的支援体制整備事業の円滑な推進に向け、北海道厚生局からのヒアリング等へ協力

・2023年7月28日 ・2023年9月28日

2) 地域福祉人材の育成に関する事業

地域福祉を展開するソーシャルワーカーをはじめとする福祉専門職及び地域の多様な支援者育成を目指した研修会のマネジメントや講師対応等、専門職に対する福祉教育実践を行っています。

① 自主事業

-01. 市町村社協職員基礎講座

主催 一般社団法人Wellbe Design

内容 社会福祉協議会に勤務している方を対象に、社会福祉協議会の基本的な理解と今日的に求められている役割を中心とした内容の講座を開催

参加者 延べ96名（任意参加のふりかえり会を除く）

- ・2023年6月5日 第1回：社協のなりたちとあゆみ【歴史】 参加者19名
- ・2023年6月12日 第2回：社協活動の基本的なすすめ方【活動原則】 参加者16名
- ・2023年6月19日 第3回：社協活動に必要となるスキル【組織化】 参加者17名
- ・2023年6月26日 第4回：今、社協に求められていること【計画と指針】参加者14名
- ・2023年7月3日 第5回：社協の組織と社協の機能【被災者支援】 参加者16名
- ・2023年7月10日 第6回：社協の組織運営と社協の機能【役員と会員】参加者14名
- ・2023年7月24日 ふりかえり会（任意参加） 参加者13名

② 委嘱等に基づく事業

-02. 札幌市立大学「ボランティア活動を考える」

依頼者 札幌市立大学

場所 オンライン

内容 札幌市立大学デザイン学部及び看護学部の共通教育科目として開講される「ボランティア活動を考える」において、非常勤講師を担う

- ・2023年4月11日 オリエンテーション・ボランティアとは何か
- ・2023年4月18日 ボランティアの価値
- ・2023年4月25日 ボランティアの心理
- ・2023年5月2日 ボランティアのあゆみ
- ・2023年5月9日 災害とボランティア
- ・2023年5月16日 生活とボランティア
- ・2023年6月6日 国際社会とボランティア
- ・2023年6月13日 大学生とボランティア
- ・2023年6月20日 まちづくりとボランティア
- ・2023年6月27日 ボランティアの組織化
- ・2023年7月4日 ボランティア活動の支え手

- ・2023年7月11日 ボランティアコーディネーター
- ・2023年7月18日 非営利組織の運営
- ・2023年7月25日 今が旬なボランティア
- ・2023年8月1日 まとめ

-03. 北星学園大学「非営利組織論」

依頼者 北星学園大学

場 所 札幌市

内 容 北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科を対象とした「非営利組織論」において、非常勤講師を担う

- ・2023年4月11日 オリエンテーション／非営利組織（NPO）を学ぶ意義
- ・2023年4月18日 非営利組織のなりたちと位置づけ
- ・2023年4月25日 身近な非営利組織 ①特定非営利活動法人
- ・2023年5月9日 身近な非営利組織 ②社団法人・財団法人
- ・2023年5月16日 身近な非営利組織 ③社会福祉法人
- ・2023年5月23日 身近な非営利組織 ④協同組合
- ・2023年5月30日 身近な非営利組織 ⑤町内会・自治会
- ・2023年6月10日 非営利組織の新たな価値 ①企業における非営利活動
- ・2023年6月13日 非営利組織の新たな価値 ②災害発生時における多様な支援
- ・2023年6月20日 非営利組織の運営 ①非営利組織の運営理念
- ・2023年6月27日 非営利組織の運営 ②非営利組織を運営するための財源
- ・2023年7月4日 非営利組織の運営 ③非営利組織のガバナンス
- ・2023年7月11日 非営利組織の運営 ④非営利組織への参加
- ・2023年7月18日 非営利組織の新たな価値 ③地方創生
- ・2023年7月25日 まとめ 非営利組織のこれからを考える

-04. 北海道医療大学

依頼者 北海道医療大学

場 所 当別町

内 容 北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科（2・3年生）において、非常勤講師を担う

■ソーシャルワーク方法論II

- ・2023年11月2日 コミュニティワークの意義と目的
- ・2023年11月9日 コミュニティワークの展開①
- ・2023年11月16日 コミュニティワークの展開②

■ソーシャルワーク論III

- ・2023年6月15日 アウトリーチ I／II
- ・2023年6月22日 アウトリーチ III／IV
- ・2023年6月29日 ネットワークの形成 I／II

■ソーシャルワーク方法論IV

- ・2023年8月31日 社会資源の活用・調整・開発 I

- ・2023年9月7日 社会資源の活用・調整・開発Ⅱ／Ⅲ
- ・2023年11月2日 ソーシャルアクションによるシステム作りⅠ
- ・2023年11月9日 ソーシャルアクションによるシステム作りⅡ
- ・2023年11月16日 総合的かつ包括的な支援の考え方
- ・2023年12月7日 災害ソーシャルワークⅠ／Ⅱ
- ・2023年12月14日 災害ソーシャルワークⅢ／Ⅳ
- ・2024年1月11日 家族支援の実際／地域支援の実際

-05. 札幌リハビリテーション専門学校「地域福祉概論」

依頼者 札幌リハビリテーション専門学校

場 所 札幌市

内 容 札幌リハビリテーション専門学校理学療法士科1年生を対象とした「地域福祉概論」において、非常勤講師を担う

- ・2023年10月2日 オリエンテーション／地域福祉論の概説
- ・2023年10月5日 地域福祉の概念と理論
- ・2023年10月10日 地域福祉の歴史
- ・2023年10月16日 地域福祉の推進主体
- ・2023年10月18日 地域福祉を支える財源
- ・2023年10月23日 地域福祉の主体形成
- ・2023年10月24日 地域社会の変化と地域生活支援
- ・2023年10月26日 包括的支援体制の整備
- ・2023年10月27日 包括ケアシステム
- ・2023年11月2日 他多職種との連携
- ・2023年11月9日 地域福祉計画の意義と展開
- ・2023年11月13日 非常時や災害時における取り組み①
- ・2023年11月16日 非常時や災害時における取り組み②
- ・2023年11月21日 非常時や災害時における取り組み③
- ・2023年12月8日 まとめ（試験にむけて）

-06. 北海道介護福祉士会 ファーストステップ研修

依頼者 一般社団法人北海道介護福祉士会

実施日 2023年9月16日

場 所 オンライン開催

内 容 基礎的な業務に習熟した介護福祉士を対象に、的確な判断、対人理解に基づく尊厳を支えるケアが実践でき、小規模チームのリーダーや初任者等の指導係として任用することを期待できるレベルの視点や技術を有する職員を養成するため開催された本研修において、全15科目の7科目目「家族や地域支援力の活用と強化」の講師を担当

③ 委託契約等に基づく事業

-07. 地域福祉活動を担う人材の発掘と育成に関する事業

依頼者 歌志内市保健福祉課

期間 2023年4月1日～2024年3月31日

場所 歌志内市

内容 歌志内市地域福祉計画に定める「互いに支え合う地域づくり」に係る施策「地域福祉活動を担う人材の発掘と育成」を具現化するために開催する「福祉コミュニケーション講座」において、企画マネジメントと講座当日の講師対応を実施

・2023年7月21日 ・2023年9月7日 ・2024年3月4日

-08. 日本福祉大学「地域福祉と災害ソーシャルワーク」

依頼者 日本福祉大学福祉経営学部

実施日 2023年6月24～25日

場所 オンライン

内容 日本福祉大学福祉経営学部(通信教育部)が開講する「地域福祉と災害ソーシャルワーク」において、災害ソーシャルワークの方法と展開に関する講義・演習を実施

■打ち合わせ

・2023年6月12日

-09. 佐久大学「災害ボランティア」

依頼者 佐久大学看護学部看護学科及び人間福祉学部人間福祉学科

実施日 2023年7月1日

場所 長野県佐久市

内容 佐久大学看護学部看護学科および人間福祉学部人間福祉学科の科目「災害ボランティア」において、講師を担当し被災者支援の仕組みなどについて講義を実施

④ 協働事業

-10. 鳥取県災害派遣福祉チーム研修

依頼者 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会／一般社団法人 FEEL Do

実施日 2023年5月14日

内容 当法人篠原理事長が理事を務める一般社団法人 FEEL Do (栗原 英文 代表) が鳥取県社会福祉協議会の委託を受けて実施する災害派遣福祉チーム (DWAT) の研修動画作成事業において「DWAT 活動に関する法制度」をテーマにした講義を担当

-11. 神奈川県災害派遣福祉チーム研修

依頼者 神奈川県／一般社団法人 FEEL Do

実施日 2024年2月8日
場 所 オンライン開催
内 容 当法人篠原理事長が理事を務める一般社団法人FEEL Do（栗原 英文 代表）が神奈川県
の委託を受けて実施する災害派遣福祉チーム（DWAT）の研修事業において講師として協力
■打ち合わせ
・2023年10月30日

-12. 士別市民生委員児童委員協議会道内研修

依頼者 士別市民生委員児童委員協議会／公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟
実施日 2023年11月8日
場 所 札幌市
内 容 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟からの要請を受け、士別市民生委員児童委員協
議会の道内研修において、「民生委員児童委員と社会福祉協議会の関わりについて」をテー
マに講師を担当

⑤ その他の事業

-13. 令和5年度民児協事務局職員研修会

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟
実施日 2023年4月12～13日
場 所 札幌市
内 容 事務局職員などの必要な研修機会の提供、民生委員児童委員活動を支える民児協事務局の
あり方について考える事を目的に開催された本研修において、「民生委員児童委員を支える
民児協事務局とは～基本調査から見えた実態～」をテーマと題した分科会の講師及び、テー
マ「民児協が抱える諸課題を検討する」の協議においてファシリテーターを担当

-14. 令和5年度全道民児協会長・副会長研究協議会

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟
実施日 2023年6月6～7日
場 所 札幌市
内 容 民生委員児童委員活動の現状と課題を捉え、活動の要である民児協運営の課題解決方法な
どについて研究協議する場において、実践報告「市町村民児協活性化事業テーマ特化型指
定の実践から見えた可能性」及び分科会2「民児協組織活動を活発にするマネジメントを
考える」の講師を担当
■実践報告 テーマ「アドバイザー活動を終えて～支援者の立場から～」

-15. 令和5年度生活支援コーディネータースキルアップ研修

依頼者 長岡京市総合生活支援センター（長岡京市社会福祉協議会）
場 所 京都府長岡京市

内 容 長岡京市社会福祉協議会きずなグループ職員や関係行政職員に向けて開催され、生活支援コーディネーターと関係者が共に学ぶことで共通認識をもち、第2層協議体の開催や地域での取り組みに活かすことを目的に計2回の開催された研修会において、講師を担当

■第1回「地域ケア推進会議と第2層協議体」

・2023年6月26日

■第2回「生活支援コーディネーターが取り組む「地域課題」の考え方」

・2024年2月21日

■打ち合わせ

・2023年11月10日 ・2024年2月14日

-16. 美唄市介護支援専門員等学習会

依頼者 美唄市地域包括支援センター

実施日 2023年9月1日

場 所 美唄市

内 容 介護支援専門員及び行政職員等のスキルアップを目的に開催された本学習会において、「コミュニティソーシャルワークの理解」をテーマに講師を担当

-17. 令和5年度中堅民生委員児童委員教室 in おたる

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

実施日 2023年10月19～20日

場 所 小樽市

内 容 民生委員児童委員協議会における次代のリーダー育成を目的とした中堅教室のプログラムのあり方を模索し、体系化を図ることを目的に実施された本教室において講義及び演習の講師を担当

-18. 令和5年度日常生活自立支援事業専門員研修会

依頼者 社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会

実施日 2023年10月30日

場 所 沖縄県那覇市

内 容 事業における専門員及び従事する市町村社協職員を対象に、様々な支援関係者等との連携・協働による利用者を支える支援のあり方について学び、専門員として必要な知識・技術を習得することを目的に開催された本研修会において、「日常生活を支えるための連携・協働の視点」をテーマとした講話及び実践報告とグループ討議・全体共有に対する助言を担当

■打ち合わせ

・2023年8月30日

-19. 災害に備える民生委員児童委員活動研修会

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

実施日 2023年11月13日

場 所 札幌市

内 容 全道的な意識共有並びに「災害に備える活動」の一般化をねらいとして開催された本研修会において、「災害に備える民生委員児童委員ハンドブックを読み解く！」と題した基調講演の講師、シンポジウム「災害に備える民児協組織づくりとその支援体制」のコーディネーターを担当。また、開催にあたりオンライン参加者への配信協力並びに映像のDVD作成を担う

-20. 島根県民生委員児童委員大学

依頼者 島根県民生児童委員協議会

場 所 島根県浜田市、松江市

内 容 県内の民生委員児童委員を対象に災害時における民生委員児童委員の役割を理解し、災害に備えた平常時の取り組みや住民・関係機関、団体とどのように連携するか学び考えることを目的に開催された本大学において、「災害に備えた民生委員・児童委員活動～委員としての取り組みと協議会としての取り組みを考える～」をテーマとした講義及び演習の講師を担当

■浜田会場

・2023年11月30日

■松江会場

・2023年12月1日

-21. 令和5年度生活支援体制整備事業ファシリテーション研修

依頼者 藤岡市地域支え合い協議体事務局（社会福祉法人藤岡市社会福祉協議会）

実施日 2023年12月11日

場 所 群馬県藤岡市

内 容 地域支え合い協議体の話し合いが有意義な内容になるよう、委員全員が話し合いに参加できるようファシリテーションの基本的な技術を学びその技術を身につけることを目的に開催された本研修において講師を担当

-22. 社協職員研修会

依頼者 社会福祉法人倉敷市社会福祉協議会

実施日 2024年1月18日

場 所 岡山県倉敷市

内 容 同法人の職員を対象に開催された本研修会において、「地域診断」をテーマに講師を担当

-23. 重層的支援体制整備事業担当職員研修会

依頼者 社会福祉法人倉敷市社会福祉協議会

実施日 2024年1月18日

場 所 岡山県倉敷市

内 容 重層的支援体制整備事業の構築を担う倉敷市及び倉敷市社会福祉協議会の職員を対象に開催された研修会において講師を担当

■打ち合わせ

・2023年9月16日

-24. 災害ケースマネジメントに関する地方公共団体及び関係民間団体向け説明会(中止)

依頼者 内閣府／徳島県／株式会社ダイナックス都市環境研究所

実施日 2024年1月29日

場 所 徳島県徳島市（オンライン）

内 容 内閣府が実施する災害ケースマネジメントの普及を目指した説明会において、平成30年北海道胆振東部地震における「むかわ町復興支援ネットワーク」の取り組みについて実践報告を行う予定だったが、令和6年能登半島地震の発生を受け、中止となる

■打ち合わせ

・2024年1月9日

-25. 地域とリハ専門職の連携強化研修会

依頼者 北海道リハビリテーション専門職協会

実施日 2024年2月24日

場 所 オンライン

内 容 本研修会において、「今さらですが・・・自立支援型地域ケア個別会議って必要？リハ職が町のお役に立てること」をテーマに講師を担当

-26. 令和5年度市町村社協相談支援体制強化推進事業 情報交換会

依頼者 社会福祉法人岡山県社会福祉協議会

実施日 2024年3月6日

場 所 岡山県岡山市

内 容 生活福祉資金緊急小口資金等特例貸付において、相談支援体制強化推進事業担当者、生活福祉資金担当者などを対象に県域における今後の事業推進に向けた支援方策の説明と方向性の共有、各市町村社協の取組状況の共有を目的に開催された本会について、「気になる借受人の把握と支援に向けて」をテーマに講義と演習を担当

3) 地域福祉活動の推進に関する事業

広く地域福祉活動の実践や捉え方を普及し、社会に対する地域福祉啓発や地域福祉活動の推進に係る諸活動を行っています。

① 自主事業

-01. 市民ボランティア講座「市民ポッチャ交流大会」【協賛】

主 催 社会福祉法人名寄市社会福祉協議会

実施日 2023年11月11日

場 所 名寄市

内 容 名寄市社会福祉協議会が開催する第2回市民ボランティア講座「第6回市民ポッチャ交流大会」に際し、第1位から第3位までのチームに対するメダルを協賛

② ご依頼に基づく事業

-02. 第30回中空知ふるさと市町村圏議員交流会

依頼者 中空知広域市町村圏組合・歌志内市議会

実施日 2023年7月5日

場 所 赤平市

内 容 中空知圏域議会議員、市町長等を対象に行われた研修の場において、「災害時における被害の拡大防止に向けた自助・互助・共助・公助の推進」をテーマに講演を担当

-03. 令和5年度ボラネット事業ボランティアばんざい in 胆振

依頼者 胆振ボランティア連絡協議会 社会福祉法人北海道社会福祉協議会 胆振地区事務所

期 間 2023年10月5日

場 所 厚真町

内 容 地域の力を高めるボランティア活動の重要性を再認識するとともに、共生社会実現に向け、人と人が共に支え合う事の大切さとコロナ収束を見据えた持続可能なボランティア活動のあり方を前向きに考える機会として開催された本事業において、「支え合いのレシピ～今こそ考える支え合いの本質～」をテーマに基調講演の講師を担当

-04. 在宅医療・介護を考える北空知地域住民フォーラム in 沼田

依頼者 北空知地域医療介護確保推進協議会

実施日 2023年10月21日

場 所 沼田町

内 容 北空知地域の住民の方に在宅医療や介護、地域での支え合いについて考える場となるよう開催された本フォーラムにおいて、「人生の最後まで健康的な暮らしを支える医療と介護と保健と福祉」をテーマに講師を担当

-05. 令和5年度市民講演会

依頼者 社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会
期 間 2023年10月22日
場 所 名古屋市
内 容 市民を対象にボランティアや地域活動について啓発し、実際に活動へ参加してもらうきっかけになるよう開催された本公演会において、「地域とつながるためのヒント～“参加”が生み出す大きなチカラ」と題した講演の講師を担当
■打ち合わせ
・2023年9月12日

-06. 令和5年度石狩市男女共同参画ワークショップ

依頼者 札幌市男女共同参画センター
実施日 2023年10月25日
場 所 石狩市
内 容 「災害における男女共同参画」をテーマに平時並びに災害時も男女の固定的性別役割分担意識にとらわれず活動が出来るように参加者の意識が変わり、行動するきっかけ作りを学ぶ契機となるよう開催されたワークショップにおいて、「いざという時にあなたはどうか？今こそ災害対応力を高めよう！」と題した講演を担当
■打ち合わせ
・2023年9月11日

-07. あつま～る「第3回防災教室」

依頼者 旭川市末広地域活動センター、旭川市末広東地区民生委員児童委員協議会
実施日 2023年11月12日
場 所 旭川市
内 容 旭川市末広地域活動センターと旭川市末広東地区民生委員児童委員協議会の合同自主事業において、「もし災害が起きた時・・・活動センターと地域住民の役割とボランティア活動について」をテーマに基調講演を担当

-08. 一般社団法人全国重症児者デイサービス・ネットワーク東日本ブロック会議

依頼者 一般社団法人全国重症児者デイサービス・ネットワーク
実施日 2023年11月18日
場 所 オンライン
内 容 同法人が主催で北海道・東北の会員同士の横のつながりを目指し開催された会議において、「BCP（業務継続計画）災害対策について」をテーマとした講義の講師を担当
■打ち合わせ
・2023年11月15日

-09. みんなおいでえ福祉まつり in 吉備中央町

依頼者 吉備中央町、吉備中央町社会福祉協議会、吉備中央町障害者等地域自立支援協議会

期 間 2023年12月16日

場 所 岡山県吉備中央町

内 容 「つなげよう つながろう ひと・まち・こころ 2023」をテーマに開催された当事業において、「つながりをつくるためのつながる工夫」と題した基調講演を担当

■打ち合わせ

・2023年11月21日

-10. 下浦幌地区防災訓練

依頼者 浦幌町

実施日 2024年2月3日

場 所 浦幌町

内 容 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震を想定し、津波からの避難を安全かつ迅速に行う事、指定避難所における避難生活や被災からの復興に関する理解を深めることを目的に開催された当訓練において、「災害ボランティアによる円滑な被災者支援」と題した講話を担当

4) 研究活動への支援等に関する事業

地域福祉実践や人材育成等に関わる様々な調査研究を行うとともに、ご依頼に基づき調査の集計及び分析業務や研究活動の支援を行っています。

① 委嘱等に基づく事業（研究活動への参画）

-01. 日本福祉教育・ボランティア学習学会

期 間 2019年11月～2022年10月 / 2022年11月～2025年10月

内 容 上記期間、同学会の特任理事として、当法人篠原理事長が広報・アーカイブ委員会に、佐藤専務理事が事務局参与として参画

■第29回新潟大会

・2023年11月4～5日

■拡大理事会

・2023年7月27日 ・2023年9月3日 ・2023年11月3日

■広報・アーカイブ委員会

・2023年8月1日 ・2023年8月28日

参 考 <https://jaass.jp/>

-02. 日本地域福祉学会

期 間 2020年7月～2023年6月 / 2023年7月～2026年6月

内 容 上記期間、同学会の地方部会委員として、当法人篠原理事長が参画

■地方部会懇談会

・2023年9月22日 ・2024年3月26日

参 考 <http://jracd.jp/>

② 委託に基づく事業

-03. 市町村民生委員児童委員協議会基本調査

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

内 容 北海道内の市町村民生委員児童委員協議会の組織、運営、財務、事業に関する事項を把握し、今後の民生委員児童委員協議会活動の充実と強化を図ることを目的に、北海道民生委員児童委員連盟がおおむね3年に一度実施している基本調査において、調査票の集計及び分析、調査報告書の執筆を実施。

■打ち合わせ

・2023年5月29日 ・2023年9月22日

参 考 <http://dominjiren.jp/deta.php>

③ 学会活動等

-04. 第 28 回地域福祉実践研究セミナーin さが

依頼者 第 28 回地域福祉実践研究セミナー実行委員会

実施日 2023 年 8 月 24～26 日

場 所 佐賀県武雄市

内 容 当セミナーの第 5 分科会「被災者支援×地域～地域住民×CSO×行政×社協＝∞（無限）被災者をどう支えるか」において、被災された地域住民に寄り添った様々な生活復旧支援等について学び災害にも強い地域づくりについて考える事を目的に基調講演の講師及びグループワークのアドバイザーを担当

■打ち合わせ

・2023 年 6 月 8 日 ・2023 年 8 月 16 日

④ その他の事業

-05. 北海道大学大学院文化研究院「プラス・ミュージアム・プログラム」

依頼者 北海道大学大学院文化研究院

実施日 2023年10月14日

場 所 厚真町

内 容 本研究院では、令和 4 年度より文化庁「大学における文化芸術推進事業」の助成を受けて 3 年間のリカレント教育プログラム「プラス・ミュージアム・プログラム」を開講。令和 5 年度は地域のミュージアムが持つ、より具体的な問題に的を絞って、個々のケースに寄り添うことで学びを深める事を目指すプログラムにて実施された、エクスカージョンとシンポジウム「記憶と記録－地域を活かすコミュニティ・アーカイブ」の講義にて、北海道胆振東部地震にて活動した地域資料の収集・保存・活用などについてパネリストとして登壇

5) 地域福祉活動等の可視化及び広報活動支援に関する事業

関係する各地域の地域実践をまとめ、広く社会に発信するためのツール開発を行っています。

① 執筆

-01. 機関紙「民生委員・児童委員のひろば」への寄稿

依頼者 全国民生委員児童委員連合会

内容 全国の民生委員・児童委員向けに発行する機関紙において、連載コーナー「災害について考える」への寄稿を執筆

- ・2023年11月号 「災害支援の基本的な考え方」
- ・2023年12月号 「災害時にも日ごろと変わらぬ活動を」
- ・2024年1月号 「避難行動要支援者への支援」
- ・2024年3月号 「識見が高く公正な災害対応」
- ・2024年4月号 「被災地の民生委員に想いを寄せて」

-02. 「アンテナ道民児連 No.220（令和5年度第3号）」への寄稿

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

内容 同連盟が発行する会報誌において、「災害に備えるために～令和6年能登半島地震被災地レポート」と題した特集記事を執筆

-03. 北海道民生委員児童委員災害時活動指針「災害に備える民生員児童委員ハンドブック」の監修

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

内容 同連盟が2018年度に発行したハンドブックを全面改訂するにあたり、執筆及び監修を行う。

■打ち合わせ

・2023年7月8日

② 啓発ツールの作成

-04. 介護予防活動普及展開事業動画制作

依頼者 北海道（保健福祉部福祉局高齢者保健福祉課）

期間 2023年9月5日～2023年12月27日

内容 北海道が委嘱する介護予防活動普及展開事業アドバイザーを活用し、保健・医療・福祉・介護の専門職が、地域ケア会議における助言者として、自立支援に資する地域ケア会議の意義や効果的な助言方法に対する理解を深めることを目的に行われた当業務において、研修の動画撮影および編集を担う

■打ち合わせ

・2023年6月15日 ・2023年9月22日

■撮影

・2023年12月9日 ・2023年12月14日

-05. 赤井川村デイサービスセンター 訪問介護事業所パンフレットの作成

依頼者 赤井川村地域包括支援センター（白樺会グループ医療法人社団 白樺会）

発行日 2024年3月31日

内 容 赤井川村デイサービスセンター及び訪問介護事業所のパンフレットを作成

-06. 仁木町認知症ケアパスの作成

依頼者 仁木町ほけん課（地域包括支援センター）

発行日 2024年3月31日

内 容 認知症に関する特徴や認知症の人の生活機能障害の進行にあわせ、いつ、どこで、どんな医療・介護サービスを受けることができるのかを示した認知症ケアパスの企画と制作を担う

参 考 <https://www.town.niki.hokkaido.jp/section/hokenka/ucpof700000002fq.html>

-07. 令和5年度住民支え合いマップ研究協議会動画制作

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

内 容 これからの取り組みのあり方や可能性を模索することを目的に開催された「令和5年度住民支え合いマップ研究協議会」のDVD動画制作を担う

■打ち合わせ

・2023年6月27日

-08. 災害に備える民生委員児童委員活動研修会動画制作

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

内 容 全道的な意識共有並びに「災害に備える活動」の一般化をねらいとして開催された「災害に備える民生委員児童委員活動研修会」のDVD動画制作を担う

-09. 北海道災害時避難行動要支援者個別避難計画作成モデル事業訓練動画制作

依頼者 北海道保健福祉部総務課

内 容 内閣府「令和5年度個別避難計画作成モデル事業」により実施している喜茂別町への支援の一環として実施した避難訓練の動画制作を担う

■取材

・2023年11月18日

③ Webサイトの運営管理等

-10. 一般社団法人 Wellbe Design 広報事業 【自主事業】

1) ホームページ <http://www.wellbedesign.net>

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

内 容 2012年度より継続して実施

2) facebook 一般社団法人 Wellbe Design

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

内 容 2012年度より継続して実施

3) Instagram wellbedesign

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

内 容 2017年度より継続して実施

4) facebook Nyarube Design

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

内 容 2017年度より継続して実施

-11. 北海道地域福祉学会ホームページ運営管理 【受託事業】

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

内 容 同学会の公式ウェブサイト運営管理を2012年度より継続して実施

参 考 <https://hacd.jp/>

-12. 北海道社会福祉学会ホームページ運営管理 【受託事業】

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

内 容 同学会の公式ウェブサイト運営管理を2012年度より継続して実施

参 考 <https://hssw.jp/>

-13. 社会福祉法人登別市社会福祉協議会ホームページ運営管理 【受託業務】

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

内 容 同法人の公式ウェブサイト運営管理を2016年度より継続して実施

参 考 <https://kizuna-shakyo.jp/>

-14. 特定非営利活動法人 Facilitator Fellows ホームページ運営管理

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

内 容 同法人の公式ウェブサイト運営管理を2010年度より継続して実施

参 考 <https://facili.jp/>

-15. どさんこコロホームページ作成

依頼者 どさんこコロ

発行日 2023年3月

内 容 北海道において精神科アドボケイト活動を行う団体「どさんこコロ」のホームページを作成

-16. 新ひだか町社協 福祉のひと・しごと・活動発信事業

依頼者 社会福祉法人新ひだか町社会福祉協議会

期 間 2023年8月1日～2024年2月28日

内 容 福祉専門職の人材確保に向けた広域的な情報を発信し、地域共生社会の実現に向けた福祉啓発を目的とした事業において、福祉分野の専門職の仕事や職場での様子を紹介する動画制作（新規2本）と掲載するWEBサイトの作成を2021年度より継続して実施

■打ち合わせ

・2023年7月21日

参 考 <https://shinhidaka-shakyo.or.jp/>

④ 取材への協力

-17. 北海道新聞（2023年9月6日朝刊）

実施日 2023年8月21日

内 容 平成30年北海道胆振東部地震から5年が経過した2023年9月6日の北海道新聞朝刊の記事にインタビュー内容が掲載

6) 各種団体に対する事務局等の支援に関する事業

学会や企業の社会貢献活動を行う任意団体の事務局支援を通し、幅の広い地域福祉の推進を担っています。

-01. 北海道地域福祉学会【受託事業】

依頼者 北海道地域福祉学会

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

内 容 2012年6月1日より、学会組織運営管理、各種事業の進捗管理、調査・企画・広報活動等を実施

■役員会等

- ・2023年4月11日 第1回理事会
- ・2023年6月27日 第2回理事会
- ・2023年8月31日 監査
- ・2023年8月31日 第3回理事会
- ・2023年9月8日 定期総会
- ・2023年12月14日 第4回理事会

■研究活動等

- ・2023年12月20日 第1回定例研究会
- ・2024年1月30日 第2回定例研究会
- ・2024年3月3日 全道研究大会

■委員会等

- ・2023年8月9日 研究活動委員会
- ・2023年10月29日 研究活動委員会
- ・2023年11月2日 研究活動委員会
- ・2023年11月16日 地域福祉優秀実践賞審査委員会
- ・2023年12月29日 研究活動委員会
- ・2024年2月20日 研究活動委員会

■広報活動等

- ・2023年11月15日 学会ニュースNo.65発行
- ・2024年1月30日 学会ニュースNo.66発行

■北海道地域福祉研究第27巻の発行

参 考 <https://hacd.jp/>

-02. 日本社会福祉学会北海道地域ブロック【受託事業】

依頼者 日本社会福祉学会北海道地域ブロック

期 間 2024年4月1日～2024年3月31日

内 容 2013年4月1日より、学会HP管理業務、北海道社会福祉学会ニュースの発送業務等を実施

参 考 <https://hssw.jp/>

-03. 本田技研工業株式会社【受託事業】

内 容 本田技研工業株式会社の社会貢献活動として実施されている「子どもアイデアコンテスト」に関する企画協力について、2018年度より村川雅弘氏（甲南女子大学教授）等のプロジェクトチームと協働した事業運営を実施

・2023年5月13日 ・2023年5月28日 ・2024年2月23日

■第21回子どもアイデアコンテスト最終審査会

・2023年12月9日

参 考 <https://www.honda.co.jp/philanthropy/ideacontest/>

-04. 株式会社ジェイアール四国コミュニケーションウェア【受託事業】

内 容 株式会社ジェイアール四国コミュニケーションウェアの社会貢献活動として実施されている「Web 博物館コラボミュージアム City」と「コラボミュージアム City 作品づくりコンテスト」に関する企画協力について、2018年度より村川雅弘氏（甲南女子大学教授）等のプロジェクトチームと協働した事業運営を実施

参 考 <https://www.cm-city.org/>

-05. 特定非営利活動法人 Facilitator Fellows（事務局支援）

依頼者 特定非営利活動法人 Facilitator Fellows

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

場 所 札幌市、千歳市

内 容 2012年6月1日より、同法人の事務局業務及び千歳市市民評価会議のアドバイザー対応などを実施

■会務の運営

・2023年4月9日 ・2023年11月7日 ・2023年11月25日 ・2023年12月3日
・2023年12月27日 ・2024年1月28日 ・2024年2月26日 ・2024年3月24日

■千歳市市民評価会議

・2023年7月6日 ・2023年7月10日 ・2023年7月13日 ・2023年7月20日
・2023年7月24日 ・2023年7月27日 ・2023年8月3日 ・2024年2月15日

参 考 <https://facili.jp/>

-06. 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟（事務局支援）

依頼者 公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟

内 容 同財団が主催する各種事業においてオンライン配信時のオペレーション支援等を実施

■令和5年度民児協事務局職員研修会

・2023年4月12～13日

■令和5年度全道民児協会長・副会長研究協議会

・2023年6月6～7日

■令和5年度住民支え合いマップ研究協議会

・2023年7月5日

■第24回民生委員児童委員活動推進講座（札幌会場）

・2023年8月29日

■災害に備える民生委員児童委員活動研修会

・2023年11月13日

-07. 北海道の福祉教育とボランティア学習を学び合う会（事務局支援）

依頼者 北海道の福祉教育とボランティア学習を学び合う会

期間 2023年4月1日～2024年3月31日

場所 札幌市

内容 道内の福祉教育・ボランティア学習の学び合いの機会創出と、福祉教育を推進していくためのネットワーク形成、共同実施のできるプラットフォームの構築を目的に組織されている当会において、事務局業務の支援及び研修開催時におけるオンライン配信業務を実施

■役員会

・2023年4月19日 ・2023年10月4日

■実行委員会

・2023年5月17日 ・2023年7月25日 ・2023年12月21日

■研修会（当法人共催）

・2023年8月22～23日 夏セミナー（ハイブリッド開催）

・2023年10月26～27日 秋セミナー（ハイブリッド開催）

■その他

・2024年1月16日 全道福祉教育推進セミナー

-08. 北海道足湯隊（事務局支援）

期間 2023年4月1日～2024年3月31日

場所 札幌市

内容 平成30年北海道胆振東部地震を契機に道内外の団体に構成したネットワーク組織の事務局を担当

■足湯活動

・2023年8月19日 厚北地域防災コミュニティセンター「ならやまマルシェ」

■足湯セットの管理

・2023年8月17日 ・2024年2月13日

7) その他の事業

災害被災者・被災地への支援活動や各種研修会への参加、各種団体とのネットワークの構築活動などを行っています。

① 災害発生時における被災者・被災地支援活動

-01. 平成 30 年北海道胆振東部地震被災者支援活動

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

内 容 2018年9月6日に発生した、平成30年北海道胆振東部地震の被害により影響を受けた思い出の品の修復活動（Omoidori Project）について、北海道NPOファンドが運営するいぶり基金の支援を受けて実施

-02. 登別市美園町擁壁崩落災害被災者支援活動

期 間 2023年6月11日～2024年3月31日

内 容 2023年6月10日に発生した、登別市美園町6丁目の擁壁崩落災害において、北の国災害サポートチームと連携し、登別市社会福祉協議会への支援を中心とした被災者支援活動を展開

■現地支援

・2023年6月17日 ・2023年6月18日 ・2023年6月21日

-03. 令和 6 年能登半島地震被災者支援活動

期 間 2024年1月1日～継続中

内 容 社会福祉法人中央共同募金会が設置する「災害ボランティア活動支援プロジェクト会議」からの要請を受け、石川県内に設置される災害ボランティアセンターへの支援を実施するとともに、北の国災害サポートチームや全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）、一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟等と連携した被災者支援活動を展開

■現地支援

・2024年1月13～17日（能登町） ・2024年2月3～7日（輪島市）

・2024年3月28日～4月4日

■支援会議

・2024年2月14日 ・2024年2月29日

参 考 <https://shienp.net/>

② 平時における被災者・被災地支援活動の構築に関する活動

-04. 「北の国災害サポートチーム」への参加と運営協力

2019年10月に設立した北海道の災害中間支援組織「北の国災害サポートチーム」の幹事団体とし

てとして参画し、篠原理事長が代表を務め、一年を通し多様な主体間の連携による被災者支援の円滑な展開に向けたネットワーキングを展開

(1) 北海道内の災害時における活動

①NPO 等民間団体・行政・社会福祉協議会の情報共有の場づくり

■登別市美園町擁壁崩落災害への支援

- ・2023年6月17日
- ・2023年6月18日
- ・2023年6月21日
- ・2023年11月14日

(2) 北海道外の災害時における活動

①培った経験を道外につなげる活動（道外支援）

<石川県能登地方を震源とする地震>

■状況説明会（主催：JVOAD）への参加

- ・2023年5月8日

<令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号による災害>

■状況説明会（主催：JVOAD）等への参加

- ・2023年6月5日
- ・2023年6月26日

<令和6年能登半島地震>

■情報共有会議への参加

- ・2024年1月4日
- ・2024年1月18日

■状況報告会（主催：JVOAD）への参加

- ・2024年1月26日
- ・2024年3月6日

■令和6年能登半島地震支援事業における被災者支援コーディネーション業務(JVOAD)

- ・2024年2月3～12日

■復旧ロードマップの作成（災害支援ネットワークおかやま）

- ・2024年1月4日
- ・2024年1月29日

②道内外の被災地をつなぐ活動（恩送り）

<令和6年能登半島地震>

■北の国会議 for 能登の開催

- ・2024年1月9日
- ・2024年1月29日
- ・2024年2月29日

(3) 平時における活動

①三者連携の構築・促進のための体制構築

<全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）との連携・協力>

■休眠預金事業にかかる進捗報告を含めた各種打合せ

- ・2023年4月7日
- ・2023年5月8日
- ・2023年7月25日

■正会員としての参画

総会

- ・2023年6月19日
- ・2023年12月26日

運営委員会

- ・2023年7月25日
- ・2023年8月22日
- ・2023年9月26日
- ・2023年10月25日
- ・2023年11月22日
- ・2023年12月27日
- ・2024年1月24日
- ・2024年2月28日
- ・2024年3月27日

■第7回災害時の連携を考える全国フォーラムへの参加・登壇

・2023年12月12～13日

打ち合わせ

・2023年11月17日

■災害中間支援組織全体会への参画

・2023年6月12日 ・2023年10月27日 ・2024年1月31日

■勉強会等への参加

・2023年5月22日 被災者支援のための感染症勉強会

・2023年9月6日 新しい助け合いの仕組み 働くひとができること

・2023年9月19日 災害時の官民連携体制を検証・改善するための訓練プログラム開発（第1回）

・2023年11月7日 災害時の官民連携体制を検証・改善するための訓練プログラム開発（第2回）

<他地域の災害中間支援組織との連携>

■地域版・災害支援ネットワーク立ち上げ支援事業における災害プラットフォームおきなわへのアドバイザー派遣（おきなわ防災ポケットプロジェクト）

打ち合わせ

・2023年9月21日

アドバイザー会議

・2023年9月27日 ・2023年10月31日 ・2023年11月24日

・2023年12月25日 ・2024年1月24日 ・2024年2月19日

・2024年3月13日

実施団体会議

・2024年2月1日

災害支援ネットワークフォーラム沖縄

・2024年2月12日

■佐賀災害プラットフォーム（SPF）の視察受け入れ

・2023年7月18～19日

■長野県災害時支援ネットワーク（N-NET）の視察受け入れ

・2023年12月18～20日

■災害支援ネットワークおかやま主催「令和5年度岡山県災害救援専門ボランティア研修会」

・2023年11月24日 ・2023年12月17日

打ち合わせ

・2023年11月19日

■いわてNPO 災害支援ネットワーク（INDS）「災害時の情報共有会議を学ぶ勉強会」

・2023年12月4日

打ち合わせ

・2023年11月1日 ・2023年12月3日

<NPO 等との関係構築>

■協力会員の拡大と交流促進

- ・2023年4月26日
- ・2023年6月22日
- ・2023年9月28日
- ・2023年11月21日

■北海道 NPO ファンドとの連携(平成 30 年北海道胆振東部地震の支援活動情報提供等)

- ・2023年4月10日
- ・2023年6月13日
- ・2023年8月3日
- ・2023年9月26日
- ・2023年12月7日
- ・2024年2月22日
- ・2024年3月14日

■国民生活産業・消費者団体連合会との連携

北海道生団連第1回勉強会

- ・2023年5月30日

北海道生団連会合

- ・2023年6月23日 第2回
- ・2023年10月20日 第3回

新・災害対策委員会

- ・2023年7月7日 第3回勉強会
- ・2023年9月28日 ワーキングチーム準備会
- ・2023年10月31日 第10回
- ・2024年3月6日 第11回

■協同組合ネット北海道との連携

協同組合ネット北海道勉強会(講師)

- ・2023年7月14日

■青年会議所との連携

北海道 JC コンファレンス 2023

- ・2023年6月10日

札幌 JC との打ち合わせ

- ・2024年1月23日
- ・2024年2月9日

■札幌弁護士会との連携

- ・2023年7月24日

■北海道 NPO フェスティバル 2023 事務局との連携

北海道 NPO フェスティバル 2023 (N フェス) への登壇

- ・2023年10月28日

打ち合わせ

- ・2023年10月3日

■室蘭市市民活動センターとの連携

第18回ティーミーティング「災害時、市民活動団体ができること」への登壇

- ・2024年1月28日

■NPO 法人 ezorock との連携

Hokkaido youth sessions 「GREEN DAY2024」への登壇

- ・2024年3月10日

打ち合わせ

- ・2024年2月27日

<行政・社協との関係構築>

■コア（北海道・北海道社協との三者連携）会議の開催

- ・2023年7月6日 ・2023年8月17日 ・2023年9月22日
- ・2023年12月6日 ・2024年2月2日 ・2024年3月13日

■札幌市との意見交換会

- ・2023年12月20日

■道庁および道社協事業への協力等

災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会

- ・2023年6月9日

災害ボランティアネットワーク会議

- ・2023年7月14日

■行政・社協からの依頼に基づく連携構築

災害ボランティア組織連携会議への研修動画作成

- ・2023年8月30日

■官民連携による被災者支援体制構築 モデル事業

- ・2023年11月15日 中間報告会
- ・2024年3月21日 最終報告会

②災害支援従事者の育成及び研修活動

<被災者支援の多様な視点を学ばきたサポ研修会の実施>

■第15回「アウトドアで災害時対応」

- ・2023年10月14～15日

打ち合わせ

- ・2023年7月7日 ・2023年8月7日

■第16回「産業と暮らしをまもるための支援 ～2019年台風19号災害における農業支援から～」

- ・2024年3月7日

打ち合わせ

- ・2024年2月20日

■第17回「災害ボランティアセンター ～志をつなぐ、とどけるための機能～」

- ・2024年3月14日

打ち合わせ

- ・2024年2月29日

■第18回「いざという時どうする？あなたの食と栄養 ～災害時の食・栄養支援 官民連携の仕組み作りに向けて～」

- ・2024年3月21日

打ち合わせ

- ・2024年3月5日

■「ひろがる被災者支援—災害時のコーディネーションを学ぼう」

打ち合わせ

- ・2023年9月12日 ・2024年2月17日 ・2024年3月7日

③調査研究・政策提言

<アーカイブ「平成30年北海道胆振東部地震情報共有会議の記録」の活用>

- ・2023年7月6日 コア会議
- ・2023年7月18～19日 佐賀災害プラットフォーム（SPF）視察受け入れ
- ・2023年12月18～20日 長野県災害時支援ネットワーク（N-NET）の視察受け入れ

④被災者支援のあり方に関する普及・啓発

<北海道フォーラムの開催>

■第4回これからの災害支援を考える北海道フォーラム「災害から5年、あの時、今まで、そしてこれから」

- ・2023年9月5日

打ち合わせ

- ・2023年4月4日 ・2023年8月8日 ・2023年8月15日
- ・2023年9月1日 ・2023年9月4日

(4) 会務の運営

①役員会

<幹事会の開催>

- ・2023年4月26日 ・2023年5月19日 ・2023年6月22日
- ・2023年7月26日 ・2023年8月30日 ・2023年9月28日
- ・2023年11月2日 ・2023年12月26日 ・2024年1月7日
- ・2024年1月23日 ・2024年2月27日 ・2024年3月26日

<総会の開催>

- ・2023年11月21日

②会計経理、各種事務処理等

- ・2023年4月4日 ・2023年4月7日 ・2023年4月18日
- ・2023年4月20日 ・2023年5月8日 ・2023年8月2日
- ・2023年12月7日 ・2024年2月15日 ・2024年3月15日
- ・2024年3月27日

③その他活動に関わる打ち合わせ等

- ・2023年4月26日 ・2023年6月29日 ・2023年9月21日
- ・2023年12月20日 ・2023年12月27日 ・2024年1月6日
- ・2024年1月25日 ・2024年1月29日

(5) その他、目的の達成に必要な活動

①事業共催

■防災基本計画読み合わせの会（主催：一般社団法人 Wellbe Design）

- ・2023年6月22日

②事業協力

■2023年度北海道道内避難者心のケア事業「被災・避難者への長期的支援のあり方を検討するための情報共有ミーティング」（実施主体：北海道総合政策部地域創生局地域政策課／受託団体：NPO 法人北海道 NPO サポートセンター）

- ・2023年10月24日 第1回

・2024年1月26日 第2回

打ち合わせ

・2023年4月25日 ・2023年6月29日 ・2023年9月19日
・2023年10月20日 ・2023年12月5日 ・2024年1月23日

③ 他団体との協働・ネットワークの構築に関する活動

-05. 「B-camp-Lab (防災キャンプ研究所)」との協働

同研究所の高村秀史代表は当法人において防災キャンプデザイナーとして所属し、協働の取り組みを展開

■Field Style Jamboree/愛知 Sky Expo において、火おこしワークショップ及び防災キャンプ展示への参加

・2023年5月20～21日 ・2023年11月11～12日

■防災キャンプ講習

・2023年6月2～3日 北海道勇払郡厚真町
・2023年8月26日 徳島県海部郡海陽町(主催:徳島県危機管理環境部消防保安課)
・2023年12月2日 沖縄県北部社協

■宿泊型防災キャンプ

・2023年7月15～17日 長野県大町市(科研費助成)
・2023年9月16～18日 長野県大町市

■防災キャンプ研究

・2023年10月5～7日 岩手県

■避難所等設営講習

・2023年10月26日 沖縄県宜野座村

■東海市市民総合防災訓練

・2023年10月28日 (主催:東海市)

■日本福祉教育・ボランティア学習学会(研究発表)

・2023年11月4日

■能登半島地震被災地調査

・2024年1月25～29日

■能登半島地震被災地ボランティアコーディネート

・2024年2月13～16日 ・2024年3月11～13日

■防災講習

・2024年3月17日 沖縄県宜野座村福山区

参 考 <https://bosaicamp.com/>

-06. 「一般社団法人 FEEL Do」との協働

同団体(栗原 英文 代表)では当法人篠原理事長が理事を務めており、各種事業において協働の取り組みを展開

■ミーティング等

- ・2023年4月21日
- ・2023年5月8日
- ・2023年8月10日
- ・2023年9月2日
- ・2023年12月4日
- ・2023年12月26日
- ・2024年1月15日
- ・2024年2月14日

■事業等

- ・2023年11月1日 フォーラム
- ・2023年6月3～4日 合宿（大阪）

参 考 <https://www.feeldo.org/>

-07. 「KAERU 株式会社」との協働

日常生活自立支援事業等で活用できる新たなキャッシュレスサービスを運営する KAERU 株式会社（岡田 知拓 CEO）と協働し、主に北海道内における同サービスの普及に向けた各種活動を展開

■打ち合わせ

- ・2023年9月19日

■説明会

- ・2023年10月24日

参 考 <https://kaeru-inc.co.jp/>

-08. 「株式会社タクマ」との協働

同企業が札幌市から受注した駒岡清掃工場更新事業において、新設する清掃工場に敷設される避難所の運営体制の構築等に向けた各種事業を実施

- ・2023年4月7日
- ・2023年4月14日
- ・2023年4月18日
- ・2023年7月4日
- ・2023年7月11日
- ・2023年7月26日
- ・2023年7月31日
- ・2023年10月8日
- ・2024年3月19日

8) 法人運営事業

当法人の運営に必要な活動などを行っています。

-01. 年次総会

・2023年6月1日

-02. スタッフミーティング

・2023年5月2日

-03. 会計・税理事務

あすか税理士事務所からのアドバイザー等

・2023年4月3日 ・2023年5月26日 ・2023年10月12日

-04. 各種研修会等への参加

■伴走型支援基本講座スクーリング（大阪会場）

主 催 一般社団法人日本伴走型支援協会

開催日 2023年8月19日～20日

■災害コミュニティソーシャルワーク研究会設立セミナー

主 催 社会福祉法人長野県社会福祉協議会

開催日 2023年8月22日

■日本福祉教育・ボランティア学習学会第29回新潟大会

主 催 日本福祉教育・ボランティア学習学会

開催日 2023年11月4日～5日

■第52回全国社会福祉教育セミナー2023in大阪

主 催 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟

開催日 2023年12月2日～3日

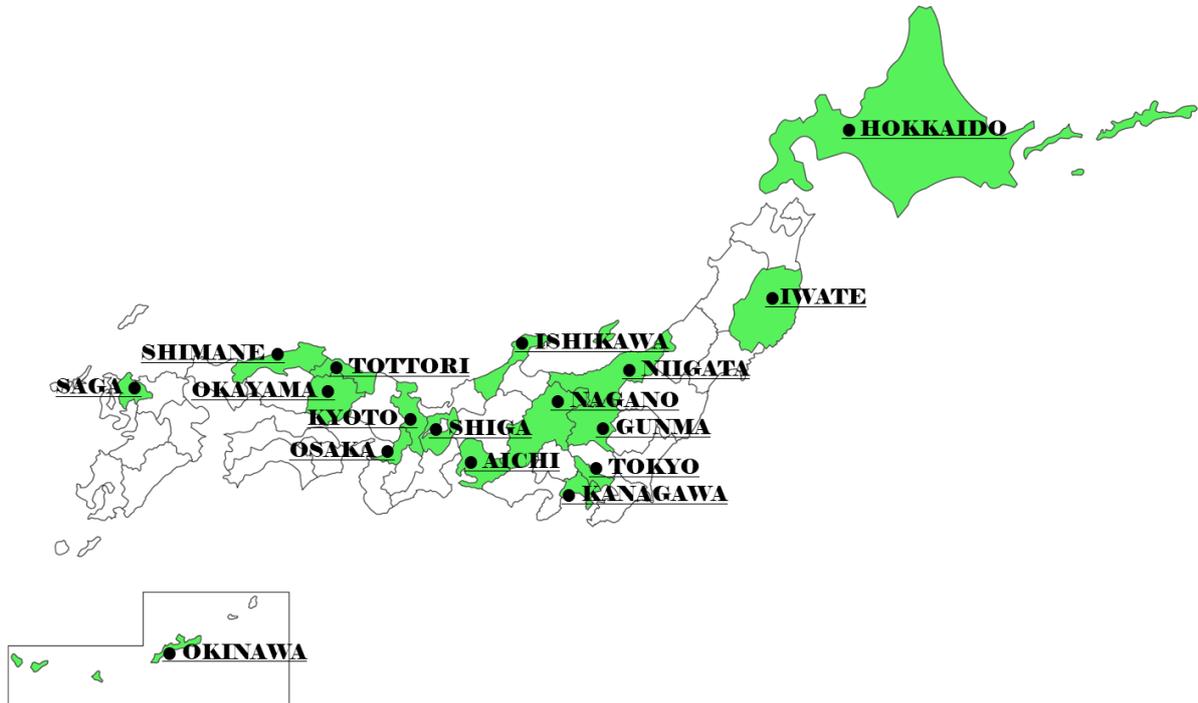
■日本地域福祉学会2023年度公開研究フォーラム

主 催 日本地域福祉学会

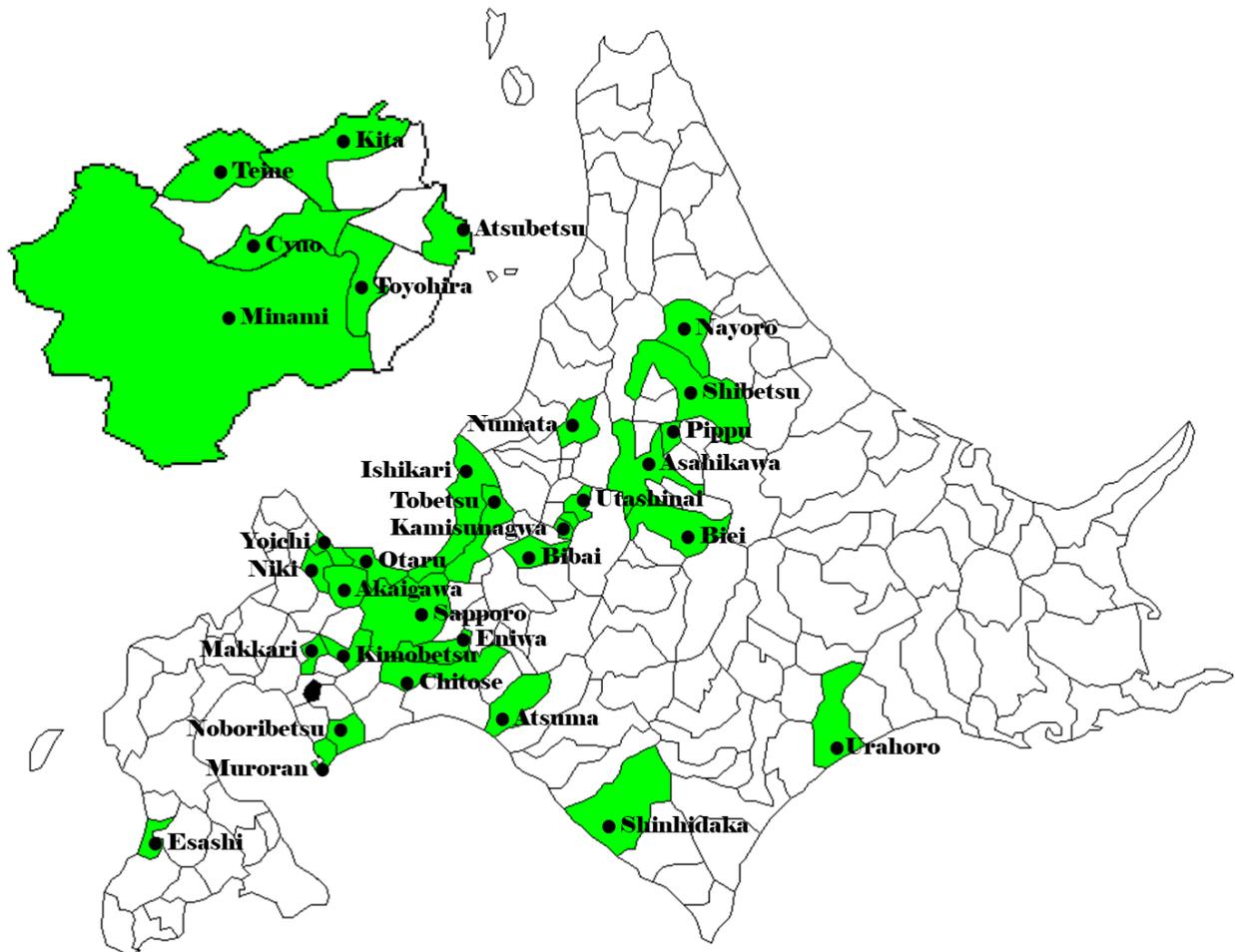
開催日 2024年1月27日

3. あしあと

凡例：■ 2023 年度に業務を行った地域（都道府県域）



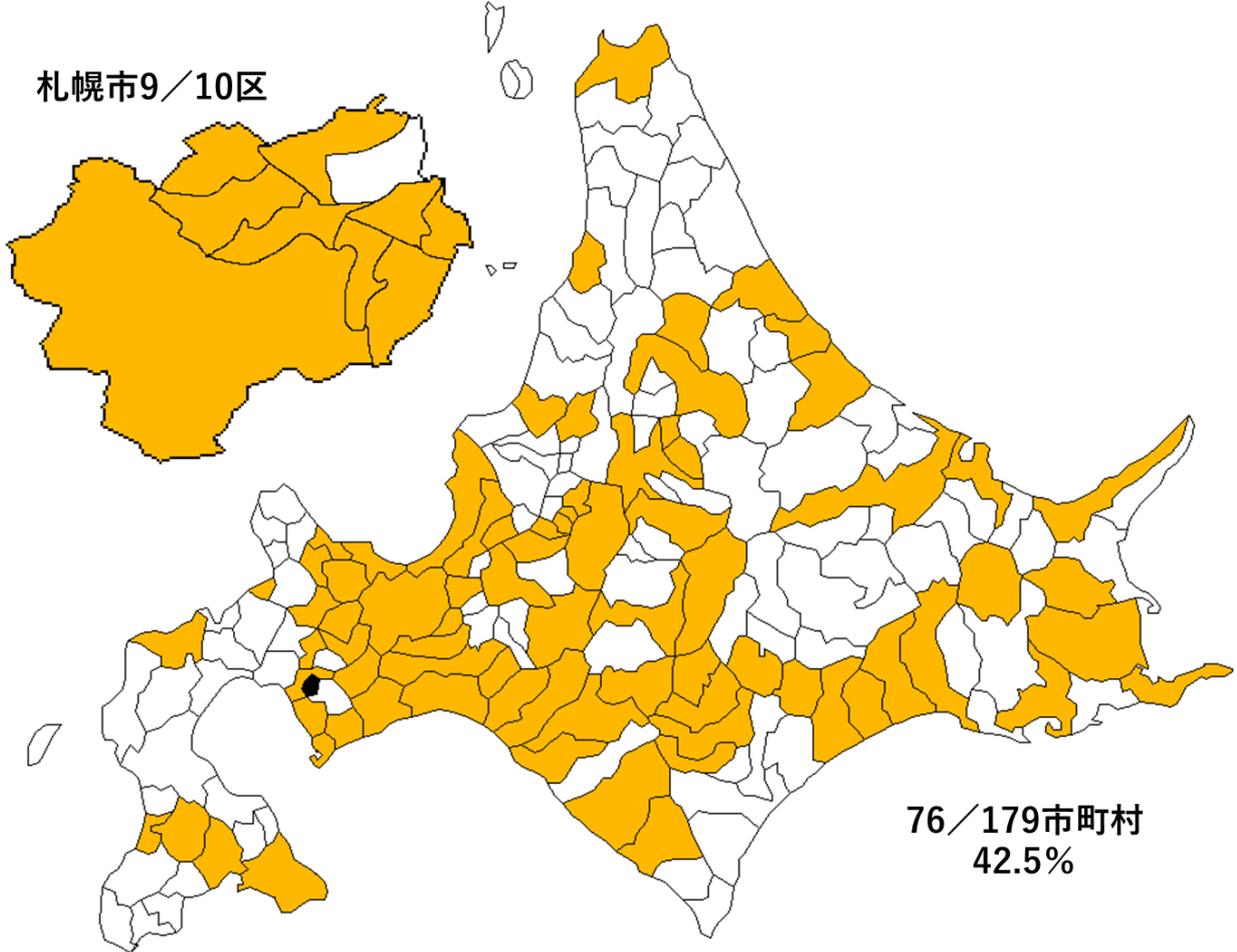
凡例：■ 2023 年度に業務を行った地域（北海道内市区町村域）



凡例：■法人設立以降（2012～）に業務を行った地域（都道府県域） ■国



凡例：■法人設立以降（2012～）に業務を行った地域（北海道内市区町村域）



4. 収支決算

2023年3月31日現在(単位:円)

非営利活動に係る事業会計貸借対照表

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	1,356,817
現 金	1,514,652	前 受 金	150,000
普通 預金	7,071,680	預 り 金	443,868
普通預金(ゆうちょ)	2,034,135	流動負債 計	1,950,685
貯蓄用口座	20,000,000	【固定負債】	
現金・預金 計	30,620,467	退職給付引当金	545,000
(売上債権)		固定負債 計	545,000
未 収 金	6,304,405	負債の部合計	2,495,685
売上債権 計	6,304,405	正 味 財 産 の 部	
(その他流動資産)		【代替基金】	
前払 費用	114,840	代替基金	2,000,000
立 替 金	1,099	【代替基金】 合計	2,000,000
仮 払 金	965	【正味財産】	
その他流動資産 計	116,904	正味 財産	33,129,282
流動資産合計	37,041,776	(うち当期正味財産増加額)	△ 1,764,560
【固定資産】		正味財産 計	33,129,282
(有形固定資産)		正味財産の部合計	35,129,282
車両運搬具	1		
什器 備品	563,250		
有形固定資産 計	563,251		
(投資その他の資産)			
リサイクル預託金	19,940		
投資その他の資産 計	19,940		
固定資産合計	583,191		
資産の部合計	37,624,967	負債・正味財産の部合計	37,624,967

非営利活動に係る財産目録

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金	1,514,652
普通預金	7,071,680
普通預金(ゆうちょ)	2,034,135
貯蓄用口座	20,000,000
現金・預金 計	30,620,467

(売上債権)

未収金	6,304,405
売上債権 計	6,304,405

(その他流動資産)

前払費用	114,840
概算労働保険料	(114,840)
立替金	1,099
仮払金	965
その他流動資産 計	116,904

流動資産合計

37,041,776

【固定資産】

(有形固定資産)

車両運搬具	1
什器 備品	563,250
有形固定資産 計	563,251

(投資その他の資産)

リサイクル預託金	19,940
投資その他の資産 計	19,940

固定資産合計

583,191

資産の部 合計

37,624,967

《負債の部》

【流動負債】

未払金	1,356,817
前受金	150,000
預り金	443,868
社保預り金	(215,935)
所得税預り金	(90,207)
雇用保険	(32,626)
住民税	(105,100)
流動負債 計	1,950,685

【固定負債】

退職給付引当金	545,000	
固定負債 計	<u>545,000</u>	545,000
負債の部 合計		<u>2,495,685</u>
正味財産		<u><u>35,129,282</u></u>

5. わたしたちの取り組み

1. Mission 【社会的使命】

Wellbe Design は、社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とし、次の事業を行います。

- (1) 社会福祉に関する相談・支援事業
- (2) 社会福祉に関する事業の企画・運営事業
- (3) 社会福祉に関する情報の収集・提供事業
- (4) 社会福祉に関する調査・研究事業
- (5) 社会福祉に関する出版・編集事業
- (6) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

2. Vision 【活動理念】

WellbeDesign は、「地域研究」・「地域開発」・「人材育成」の包括的プロジェクトにより、地域福祉活動の担い手を支えられるチカラになります。この理念に基づき、各種機関・団体との連携により、法人の使命を果たす取り組みを行っています。

3. Value 【社会的価値】

WellbeDesign は、“ひとづくり”と“地域づくり”のデザイナーとして存在し、Well-being (福祉、幸福、健康) と、Design (デザイン) をあわせた造語「**Wellbe Design** (ウェルビー・デザイン)」を法人名称としました。

4. Logotype 【ロゴに込めた思い】

ハニカム構造の各頂点から対角線を記したデザインは、地域の様々な資源の連携による強固な地域を意味し、右に飛び出た正三角形は社会への参画や組織から生まれ出る成果を表しています。



6. 定款

第1章 総 則

(名称)

第1条 当法人は、一般社団法人 Wellbe Design と称し、略称を WD とする。

(主たる事務所)

第2条 当法人は、主たる事務所を札幌市厚別区に置く。

2 当法人は、社員総会の決議により、従たる事務所を必要な場所に置くことができる。

(目的)

第3条 当法人は、社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とし、次の事業を行う。

- (1) 社会福祉に関する相談・支援事業
- (2) 社会福祉に関する事業の企画・運営事業
- (3) 社会福祉に関する情報の収集・提供事業
- (4) 社会福祉に関する調査・研究事業
- (5) 社会福祉に関する出版・編集事業
- (6) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

(公告)

第4条 当法人の公告は、電子公告により行う。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、当法人の主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

第2章 社 員

(入社)

第5条 当法人の目的に賛同し、入社した者を社員とする。

2 社員となるには当法人所定の様式による申込みをし、理事長の承認を得るものとする。

(経費等の負担)

第6条 社員は、当法人の目的を達成するため、それに必要な経費を支払う義務を負う。

2 社員は、社員総会において別に定める入会金及び会費を納入しなければならない。

(社員の資格喪失)

第7条 社員は、次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。

- (1) 退社したとき。
- (2) 成年被後見人又は被保佐人になったとき。
- (3) 死亡し、若しくは失踪宣告を受け、又は解散したとき。
- (4) 6か月以上会費を滞納したとき。
- (5) 除名されたとき。
- (6) 総社員の同意があったとき。

(退社)

第8条 社員は、いつでも退社することができる。ただし、1か月以上前に当法人に対して予告をする

ものとする。

(除名)

第9条 当法人の社員が、当法人の名誉を毀損し、若しくは当法人の目的に反する行為をしたとき、又は社員としての義務に違反したときは、一般社団及び一般財団法人に関する法律(以下「一般法人法」という。)第49条第2項に定める社員総会の特別決議によりその社員を除名することができる。

(社員名簿)

第10条 当法人は、社員の氏名又は名称及び住所を記載した社員名簿を作成する。

第3章 社員総会

(社員総会)

第11条 当法人の社員総会は、定時社員総会及び臨時社員総会とし、定時社員総会は、毎事業年度の終了後3か月以内に開催し、臨時社員総会は、必要に応じて開催する。

(開催地)

第12条 社員総会は、主たる事務所の所在地において開催する。

(招集)

第13条 社員総会の招集は、理事が過半数をもって決定し、理事長が招集する。

2 社員総会の招集通知は、会日より5日前までに各社員に対して発する。

(決議の方法)

第14条 社員総会の決議は、法令に別段の定めがある場合を除き、総社員の議決権の過半数を有する社員が出席し、出席社員の議決権の過半数をもってこれを行う。

(議決権)

第15条 各社員は、各1個の議決権を有する。

(議長)

第16条 社員総会の議長は、理事長がこれに当たる。理事長に事故があるときは、当該社員総会で議長を選出する。

(議事録)

第17条 社員総会の議事については、法令の定めるところにより議事録を作成し、社員総会の日から10年間主たる事務所に備え置く。

第4章 理事

(理事の設置)

第18条 当法人に、理事3名以上を置く。

2 理事のうち、代表理事1名を定め、代表理事をもって理事長とする。

3 理事のうちから、副理事長、専務理事及び常務理事各若干名を定めることができる。

(選任等)

第19条 理事は、社員総会の決議によって社員の中から選任する。ただし、必要があるときは、社員以外の者から選任することを妨げない。

2 理事長、副理事長、専務理事及び常務理事は、理事の互選によって定める。

3 理事のうち、理事のいずれかの1名とその配偶者又は3親等内の親族その他特別の関係にある者の合計数は、理事総数の3分の1を超えてはならない。

(任期)

第20条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

2 補欠として選任された理事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

3 理事は、辞任又は任期満了後において、定員を欠くに至った場合には、新たに選任された者が就任するまでは、その職務を行う権利義務を有する。

(理事の職務権限)

第21条 理事長は、当法人を代表し、その業務を執行する。

2 理事は、当法人の業務を執行する。

(理事の報酬等)

第22条 役員報酬、賞与その他の職務執行の対価として当法人から受ける財産上の利益は、社員総会の決議をもって定める。

(取引の制限)

第23条 理事が次に掲げる取引をしようとする場合には、社員総会において、その取引について重要な事実を開示し、その承認を受けなければならない。

(1) 自己又は第三者のためにする当法人の事業の部類に属する取引

(2) 自己又は第三者のためにする当法人との取引

(3) 当法人がその理事の債務を保証することその他理事以外の者との間における当法人とその理事との利益が相反する取引

(責任の一部免除)

第24条 当法人は、役員一般法人法第111条第1項の賠償責任について、法令に定める要件に該当する場合には、社員総会の特別決議によって、賠償責任額から法令に定める最低責任限度額を控除して得た額を限度として、免除することができる。

第5章 基金

(基金の拠出)

第25条 当法人は、社員又は第三者に対し、一般法人法第131条に規定する基金の拠出を求めることができるものとする。

(基金の募集)

第26条 基金の募集、割当て及び払込み等の手続については、理事が決定するものとする。

(基金の拠出者の権利)

第27条 拠出された基金は、基金拠出者と合意した期日までは返還しない。

(基金の返還の手続)

第28条 基金の拠出者に対する返還は、返還する基金の総額について定時社員総会における決議を経た後、理事が決定したところに従って行う。

第6章 計算

(事業年度)

第29条 当法人の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月末日までの年1期とする。

(事業計画及び収支予算)

第30条 当法人の事業計画及び収支予算については、毎事業年度開始日の前日までに理事長が作成し、社員総会において承認を得るものとする。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事長は、社員総会の決議に基づき、予算成立の日まで前年度の予算に準じ収入を得又は支出することができる。

3 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。

(剰余金の分配の禁止)

第31条 当法人は、剰余金を分配することができない。

(残余財産の帰属)

第32条 当法人が清算をする場合において有する残余財産は、社員総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第7章 附 則

(最初の事業年度)

第33条 当法人の最初の事業年度は、当法人成立の日から平成25年3月末日までとする。

(設立時社員の氏名ほか)

第34条 設立時社員の氏名又は名称及び住所並びに設立に際して割り当てを受ける基金の額は、次のとおりである。

篠原 辰二

札幌市厚別区厚別南2丁目7番28号

金100万円

佐藤 大介

札幌市白石区栄通13丁目1番34-105号

金100万円

(設立時の理事及び代表理事)

第35条 当法人の設立時役員は、次のとおりである。

設立時理事 篠原 辰二、佐藤 大介

設立時代表理事 篠原 辰二

(法令の準拠)

第36条 本定款に定めのない事項は、すべて一般社団法人及び一般財団法人に関する法律その他の法令に従う。

7. 役職員紹介 Staff

篠原辰二（しのはら・しんじ：理事長：社会福祉士）

北海道内2つの市町で社会福祉協議会職員として14年勤務。地域特性を踏まえた各種の地域福祉事業や地域防災事業の経験を踏まえ、地域住民と共に創る福祉のまちづくりを展開している。社会福祉士。防災士。1976年生れ。道都大学社会福祉学部卒、北海道伊達市出身。

岡部和夫（おかべ・かずお：副理事長）

34年間の北海道社会福祉協議会を経て、道内2大学において社会福祉教育（地域福祉）に10年携わる。社会福祉協議会活動を始め、民生委員児童委員活動、住民組織活動等の実践と研究に努める。2009年に発刊された「社協再生—社会福祉協議会の現状分析と新たな活路」（中央法規）では第2章を執筆。1941年生れ。東北福祉大学社会福祉学部卒。北海道洞爺湖町出身。

佐藤大介（さとう・だいすけ：専務理事：社会福祉士/精神保健福祉士）

市社会福祉協議会と福祉系大学での勤務経験を持ち、地域福祉・災害ソーシャルワーク・住民主体による小地域福祉活動の実証的研究、福祉教育に関する研究を行っている。日本福祉大学全学教育センター助教。社会福祉士、精神保健福祉士。北星学園大学大学院社会福祉学研究科修士課程修了。1980年生まれ。北海道函館市出身。

篠原三恵子（しのはら・みえこ：総務課長）

法人設立時より研究者及び研究機関からの依頼により、インタビュー調査の文字起こしやデータ入力および集計などの調査研究補助業務を担う。また、法人の経理及び庶務を取り扱う勤続8年目を迎えた職員。

佐藤結希（さとう・ゆき：コミュニティデザイナー：社会福祉士/介護支援専門員）

社会福祉協議会での勤務経験を経て2017年9月に当法人正職員第一号として入社。社会福祉士と介護支援専門員の両視点から、地域福祉と地域包括ケアを融合させた取り組みを展開している。

本田綾子（ほんだ・あやこ：コミュニティデザイナー/復興支援コーディネーター）

医療現場で相談援助職として勤務した経験を経て2019年8月に当法人に入社。フットワークの軽さと学生時代から培った災害支援の経験を踏まえ、北海道胆振東部地震の支援を担当している。

くう太（くうた：見習い）

2022年2月、先代のちび太に次ぎ、篠原家にやってきた2代目ジャックラッセルテリア。トイレトレーニングは何とか終了しつつある今日この頃ではあるが未だ見習いの身。2021年9月生まれ。北海道恵庭市出身。

※ 役員及び常勤職員のみ掲載しております。このスタッフの他、業務提携するスタッフを含め、総勢11名（+2匹）で各種の業務を行っております。

8. ご支援（会員登録）のお願い Support

当法人の活動にご賛同いただける会員を募集しております。

会員の皆様には当法人が行う各種事業の詳細について情報提供を行うほか

当法人が主催する研修会の参加費に会員割引が適用されます。

会員（個人・団体）会費 一口 10,000 円／年額

これからも **Wellbe Design** をよろしく願いいたします。

一般社団法人 Wellbe Design 会員規程

(目 的)

第1条 この規程は一般社団法人 Wellbe Design（以下、「当法人」という）定款第5条に定める社員と区別し、当法人の目的に賛同し、賛助の意志を持つ個人及び団体について必要な事項を定める。

(定 義)

第2条 この規程で定める会員とは、次の2種とする。

- (1) 個人会員 当法人の目的に賛同し、賛助の意思を持つ個人
- (2) 団体会員 当法人の目的に賛同し、賛助の意思を持つ団体（法人格の有無を問わない）

(入 会)

第3条 当法人の会員になろうとするものは、所定の入会届に必要な事項を記入して理事長に提出し、理事会の議決による承認を得るものとする。

(会 費)

第4条 会員は以下の会費を納入しなければならない。

- (1) 個人会員 10,000円/年
- (2) 団体会員 10,000円/年

2 前号で定める会費は入会時から当該年度末を期限とする。

(権 利)

第5条 会員は当法人が主催または対応した各種事業に関する情報を得ることができる。

2 前号で定める事項について、個人情報や著作等における保護が必要と認められる場合は、当法人により制限を設ける場合がある。

(資格の喪失)

第6条 会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 退会届の提出をしたとき
- (2) 本人が死亡し、又は会員である団体が消滅したとき
- (3) 正当な理由なく会費を滞納し、督促をうけても1年以上納入しないとき
- (4) その他の事情により理事会において会員の資格の喪失が必要と判断したとき。ただし、その会員に対し、資格喪失の事由を明らかにし、必要に応じて弁明の機会を与える。

(退 会)

第7条 会員はいつでも理事長に退会届を提出して退会することができる。

2 年度途中で退会となった場合、既納の会費は返還しない。

(細 則)

第8条 この規程の変更または施行に関し必要な細則は、理事会の議決を経て、理事長がこれを定める。

附 則

1 この規程は、平成26年4月1日から施行する。

(会員規程 様式1号)

入 会 届

一般社団法人 **Wellbe Design** 理事長 宛

会員規程に基づき、以下のとおり入会を希望します。

会員種別	<input type="checkbox"/> 個人会員 <input type="checkbox"/> 団体会員	申込日	年 月 日
お名前 または 団体名	(カ) 印		
(団体の場合) 代表者 職氏名	(カ) 印		
【A】 住所等 連絡先	※個人の場合は自宅住所を記入 〒 電 話 F A X Eメール		
【B】 (個人の場合) 勤務先名称 連絡先	〒 電 話 F A X Eメール		
生年月日 (設立年月日)	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 西暦 年 月 日	送付物の 郵送先	<input type="checkbox"/> 送付先【A】 <input type="checkbox"/> 個人宅【B】
入会の理由 または メッセージ			
法人記載欄	<input type="checkbox"/> 申込書受理日 年 月 日 <input type="checkbox"/> 入会承認日 年 月 日 <input type="checkbox"/> 初年度会費納入日 年 月 日	【付記】	

9. 事務所在地 Office

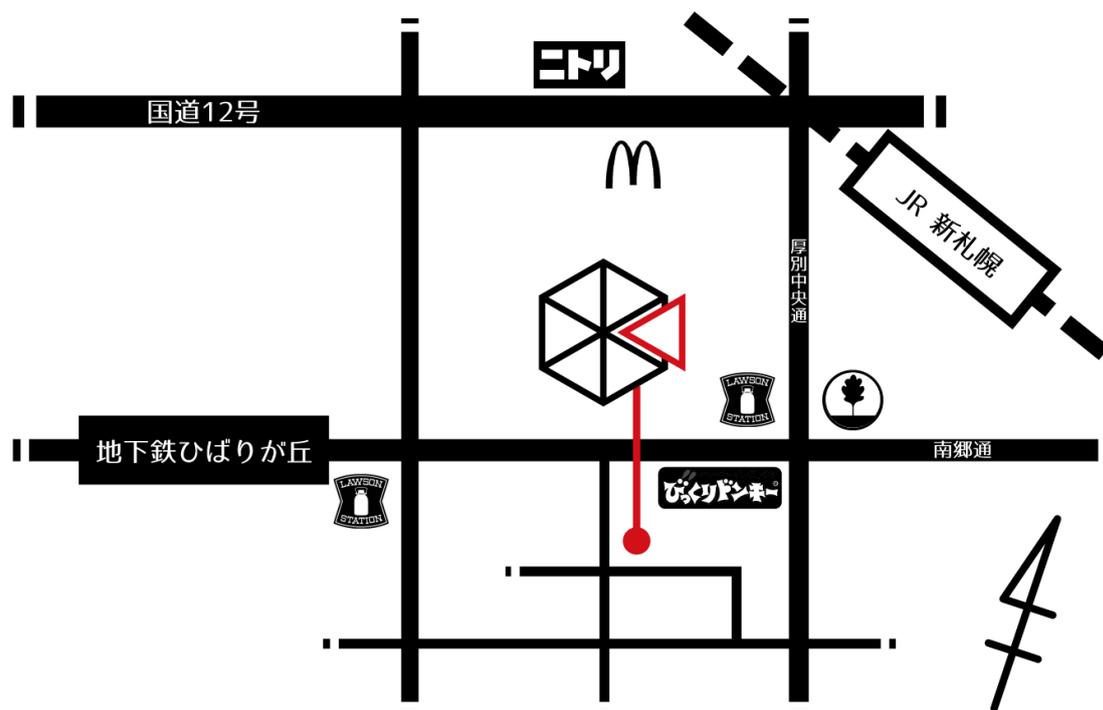
〒004-0022 北海道札幌市厚別区厚別南2丁目7番28号

電話 011-801-7450 FAX 011-801-7451

URL <http://www.wellbedesign.jp> E-mail info@wellbedesign.jp

営業時間 平日 10:00~17:00 (年末年始休業 12月31日~1月5日)

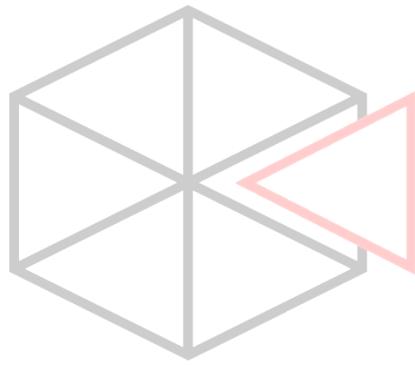
事務所在地・MAP



地下鉄：東西線ひばりが丘駅3番出口 徒歩3分

J R：新札幌駅 徒歩15分

お車：札幌南ICから5分



Wellbe Design